

油木地域

防災ヘリ着陸 油木小学校で避難訓練

10月28日（木）、新築された油木小学校において、秋の火災予防運動の一環として避難訓練が実施されました。

訓練は、小学校北側の山林から出火し、小学校へも危険が及ぶとの想定で、深安消防安田出張所、油木町消防団のポンプ車による実放水、また小学生の避難を訓練しました。

また、大火災への備えとして、広島県防災ヘリコプター



タ「メイブル号」も、上空から偵察を行い、訓練終了後は、小学校グラウンドに着陸して、小学生にヘリコプターの説明会を行いました。みんな隊長さんの説明に熱心に聞き入り、いろいろな質問をしていました。

付近住民の皆さんご協力ありがとうございました。



善行表彰を受けた森岡啓二さん

油木町 87 年の歴史に終止符

平成 16 年 10 月 24 日（日）油木山村開発センターにて、油木町閉町式典が挙行され 87 年の歴史に幕を閉じました。式典終了後には油木町の歴史を映像でまとめた DVD が放映されました。

豊松地域

豊松村閉村式典開催 ありがとう豊松村 よろしく神石高原町



10月17日（日）、107年続いた豊松村の幕を閉じる閉村式典を陽光の里文化ホールにて開催しました。式典では、村内外から約 120 人が出席されました。

岡崎村長、平松議長の挨拶のあと自治行政や民生福祉などの分野で功労のあったかたがたを表彰しました。

続いて、千葉市女性センター一名誉館長（NHK アナウンサー）の加賀美幸子さんによる「ことばの心 ゆとりの心」と題した講演がありました。

とよまつふれあいフェスティバル



10月24日（日）「第 11 回とよまつふれあいフェスティバル」が豊松小学校グラウンドにおいて開催されました。

本年もフェスティバル恒例の荷車引きレースが行われ、村内外から 18 チームが出場しました。優勝に輝いたのは 3 年連続で「油木高校野球部」で、賞金 10 万円と副賞を獲得されました。



歴代豊松村長・議會議長 顕彰碑除幕式

豊松村閉村式典に先立ち、豊松村役場前において歴代豊松村長・歴代豊松村議會議長顕彰碑除幕式を行いました。明治の大合併からかぞえて村長 18 代、議長 11 代の名前を記し、その功績を永く未来へ語り継がれることを村制 107 年の幕を閉じるにあたり建設したものです。

PICS
NEWS
IKOUGEN

神石地域



ふれあいセンターながの村

永野自治振興会（ながの村）では、旧永野小学校を改修し、地域支援と都市農村交流の拠点施設「ふれあいセンターながの村」を運営しています。

昨年オープンしたこの施設には、昨年度は379人の方が宿泊され、今年は、9月までに678人の方が当地を訪れて、滞在されています。

9月には7日間、中国からの女性研修生37人が滞在されました。ながの村では、食事係を始めとして、スタッフが誠意のこもった対応を心がけました。住民の温かいもてなしや、老人クラブとの交流など、研修生は感



激のうちに福山市内などの会社へと発っていかれました。

ながの村にとっては、この施設の活用のノウハウという面で大変貴重な経験となりました。

さんわふるさとフェア開催

10月23日（土）、24日（日）の2日間、高蓋グラウンドにて「さんわふるさとフェア」が開催されました。会場には各種団体の屋台、展示物などがぎりぎりと並び多くの人でにぎわいました。「さんわ竹馬G1レース」「ゲタ飛ばし大会」「特産品のつかみどり」などの賞金・賞品をかけたゲームで盛り上がり、やまなみ文化ホールでは「八代亜紀歌謡ショー」も開催され、大勢の方々に楽しんでいただきました。



おイモさん見~つけた

10月15日（金）、光信交流体験農園で、光信営農組合の方のお世話により、くるみ・こばたけ保育所と福山市千田西保育所の児童がイモ掘り交流会をしました。子どもたちは6月に自分たちが植えたサツマイモを土の中から次々と掘り出し、収穫を楽しみました。

三和地域